

2018年01月公開版「ささづか便り」

月次広報

(町会定例会資料等より)

2018, 01, 17版

渋谷区笹塚仲町会

注1:本資料は、あくまで現時点で公表等されている情報と、仲町会広報担当等の知り得る範囲での情報等を根拠として、記載されております。

注2:社会動向等本資料記載事項に影響のある変化等によって、予告無く記載内容等は変更される可能性がありますので、最新情報は仲町会までお問い合わせください。

注3:「気づいたこと」や「今後」に関しては、改善や対処検討等すべき点とも言えます。

会長あいさつ

広報誌創刊に寄せて

笹塚仲町会の皆様には日頃仲町会活動にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。私達は町会員の皆様の日常生活等に密着した、以下の活動を実施しております。

- ①防災・防犯活動
・防災訓練、夜警、交通安全等
- ②地域支え合い活動の推進
・災害発生時の要支援(援護)者避難サポート実現に向けた準備活動、美化、子供会、敬老等
- ③各種イベント等
・バスハイク、ウォーキング、町民大運動会、祭礼、餅つき等

ボランティアな組織活動ですから自ずと限界はありますが、こうした地域活動の重要性を認識し今後も町会員の皆様の生活環境のより一層の向上に向け、地域に根差した活動をしていく所存です。

渋谷区笹塚仲町会 会長 荒木正人

もくじ

1、お知らせ(直近の地震活動)

2、地区防災関係ー2件

3、継続事項、他ー2件

4、編集後記



新春の陽光

仲町会のホームページを見るには、

1、スマホやPCで、「笹塚仲町会」で検索してください。

2、検索結果のリストの、渋谷区笹塚仲町会公式ホームページ: ささなか
別な方法:

①ホームページURLを直接入力し見る。

<https://shibuya-sasanaka.jimdo.com/>

②QRコードでアクセスしてみる。----->



1、お知らせ(直近の地震活動)

注意喚起(地震等に関し):

環太平洋地域での地震活動が非常に活発です。いざという時は、国の防災計画も地震予知は不可能として、計画自体を見直しました。以前よりお話ししている地域で支え合うこと、援助が来るまでの間、生き延びること。そこで地域での自助、共助が重要となります。

参考最近の地震情報:

以前から多かった千葉県東方沖、福島県沖、奄美大島近海、九州地方、青森県東方沖に加え、北陸、東京湾や伊豆半島東方沖が震源というのが新年早々から出ています。

2018/01/02 19:48:40.2	東京湾	35° 39.1' N	139° 59.3' E	48km	M4.3	震度3
2018/01/04 15:20:06.7	千葉県北西部	35° 37.5' N	140° 07.2' E	72km	M3.8	震度2
2018/01/06 00:54:13.9	東京湾	35° 38.6' N	140° 01.3' E	71km	M4.7	震度4
2018/01/06 01:07:21.2	千葉県東方沖	35° 48.8' N	140° 57.9' E	30km	M3.2	震度1
2018/01/06 04:37:58.1	伊豆半島東方沖	34° 51.1' N	139° 15.2' E	12km	M4.4	震度3
2018/01/06 05:47:58.9	伊豆半島東方沖	34° 51.1' N	139° 14.7' E	11km	M4.5	震度3

気象庁 防災情報 地震情報

<http://www.jma.go.jp/jp/quake/00000000095.html>

各種データ・資料 震度データベース検索

<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

2、地区防災関係①

1、概要

12月25日～30日、仲町会夜警活動を実施しました。

2、良かった点

地域特性である木密住宅地が多いことを改めて実感しました。
声をかけてくださる地域住民の方が増えたような気がしました。

3、気づいた点

年末にゴミが目立ったので、余裕があればゴミ拾いも同時にしてしまうと良いかも
新興町会の夜警を見かけました。早い時間なので子供と一緒にです

4、今後

仲町会地域はいつでも、火の用心で一す！

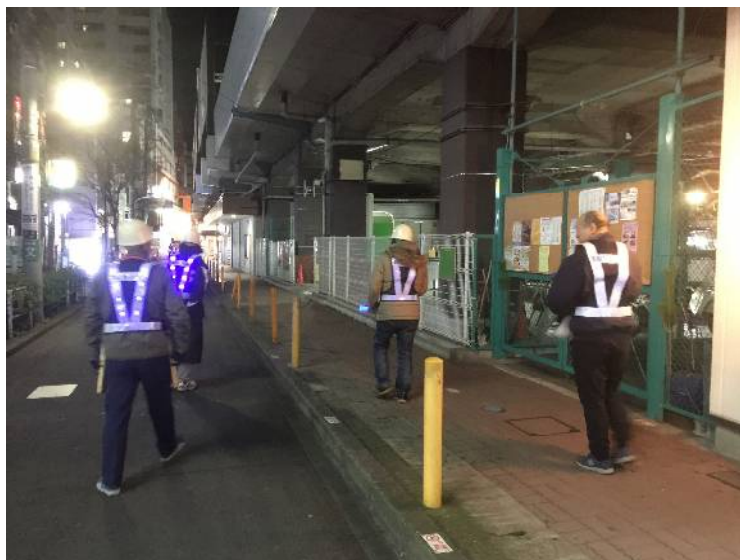
2、地区防災関係①



新興町会の夜警の様子: 早い時間に子供と一緒に



仲町会事務所: 夜警の日の概観



仲町会会員による夜警のひとこま
(仲町会公式ホームページより)
仲町会は遅めの時間に夜警に回るので
大人だけです。

2、地区防災関係②

1、概要

01月06日、私事ですが初詣を兼ねて、避難訓練歩け歩け大会を、家族で実施しました。

2、良かった点

初詣、気持ちいい。

発災時にこれだけ余裕をもって家族で本当に非難移動できるのか？
今度は実際に発災した想定で、家族が約束の場所に集合し、代々木公園まで避難訓練実施してみようと思いました。

3、気づいた点

正月早々地震が発生していたのですが、緊急時の備蓄や避難用のリュック等、実は準備できていません。

4、今後

町会の皆さん向けに、町会で取りまとめて各家庭での備蓄品や緊急時に必要な道具等をまとめて購入できないでしょうか？

2、地区防災関係②



大國魂神社に行きました。



非難想定場所への移動中に見つけた防災倉庫



目的地府中の森公園
リュックからおやつを出して
休憩そして鬼ごっこ



3、継続事項(再掲)①

1、仲町会として対処する災害の具体化検討

・地域的特性を踏まえ

想定優先順位案(複合型災害は別途検討)

高:木造密集地域からの火災

中:震災

低:台風等

別枠

甲州街道によって仲町会地区が分断されていることに起因する災害対処の方針決め

除外

激甚災害等で発生する帰宅困難者対処は、基本的には対象外とする

・結果

次ページのような対象災害のマトリックスを正式に検討して策定し、必要な体制やマニュアル、備蓄内容検討及び訓練等の実施を具体化していくことで、地区防災計画策定に向けた準備も進むものとする。

3、継続事項(再掲)①

検討例:発災後72時間を想定し、町会で対処検討を具体化する基本方針に関するマトリックス案
 *テロや弾道ミサイルは、基本的に対象外とした

対処不能: × 要望があれば対処可能性あり(少数前提): ▲ 対処可能性あり: △ 対処対象: ○

まだ適当です	小規模	中規模	大規模	広域災害
火災	▲	×	×	○
台風・水害	▲	▲	△	○
地震	×	▲	△	○

注1: 複合型災害に対しても基本的には上記マトリックスを参考として直面する個々の災害等への対処を行う。
 注2: 確実な常駐者が存在せず、備蓄量や会員スキルに限界のある町会として何ができることなのかは別途検討

3、継続事項(再掲)②

2、区要請の激甚災害発生時の要支援(援護)者等の避難サポート
民生委員の皆さんや、見守り等自主的活動をしている方々、
更に区が町内会と対象者の情報共有をして、発災時に対処
する話し。現実的には、援護対象者の方々がそれを欲するか
は別問題という側面があり、平時支援を行っている民生委員
や見守り活動等の皆さんに頼るところが大きい。

現実解**素案**:本案は、平時に要支援(援護)者等の要配慮個人情報
を町会で保有しておく必要が無い。(区の要請を満たすかは別)

- ①会長又は役員は、発災後に自らの安全を確保した後に、
現在の町会事務所に情報集積及び指示等の基地を開設。
- ②町会員は、周辺住民の安否等を確認すべく、周辺家屋の
ドアをとにかくノックする。(ノックした日時シール等も検討)
- ③そこで問題あり。と判断した場合には、町会事務所に連絡。
- ④民生委員等の皆さんと、そうした情報共有を行い要援護者
等の避難支援サポート等を実施する。

編集後記

広報誌創刊に寄せて

編集作業が終了した本日は、阪神淡路大震災から23年目となる日です。被災等された方々のご冥福をお祈りします。

偶然ですが、この創刊号の中で仲町会としての災害発生時の対処等に関して触れています。

笹塚仲町会地域は、都心に近い高台の土地であり、地盤も比較的強い場所で、京王線笹塚駅を含めた地域となります。春の小川で有名な玉川上水が地域内を流れ、桜など四季折々の花などもきれいな街で、比較的落ち着いた生活環境が整った居住地域と言えます。

他方、町会地域を南北に分断するように特定緊急避難道路(甲州街道)が東西に走り、その甲州街道沿いの延焼遮断帯と呼ばれる不燃化促進区域のビル群のすぐ近くまで地域住民の住環境である防災生活圏(木密地域)が広がっています。

東京直下で大地震が発生すれば、笹塚地域よりも更に深刻な被害が想定されている地域もたくさんありますが、我々仲町会はこうした自らの地域特性を認識したうえで地域生活の向上実現に向けて活動しています。

この創刊号をきっかけとして、沢山の方々が町会活動にご参加していただき、よりよい地域に発展することを祈りつつ。

渋谷区笹塚仲町会 広報部